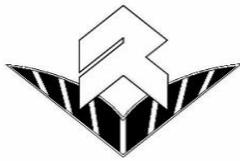


【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあらわれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 7年 4月 28日号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



見守り隊のみなさんとの顔合わせ

久里の子供たちは朝のあいさつを元気にやっています。校門のところであいさつをすると、元気にあいさつを返してくれます。久里小に来て、いちばんに感心したのは、この朝のあいさつです。

さて、そんな朝の登校風景の中、緑色のジャンパーを着て、子供たちと一緒に歩いてくださっている方々を見かけます。この方々が久里校区の見守り隊の皆さんです。県道を始め久里の道は、どこも交通量が激増しているとのこと。特に朝夕の通勤時間帯は、車の量がとても多いです。見守り隊の皆さんのおかげで子供たちも保護者の皆さんも安心感が増していることと思います。そんな見守り隊の方からの気付きを伺い、そして子供たちからお礼を言う会を設けることができました。いつもお世話になっている方に直接お礼を伝えることができるよい機会となりました。



見守り隊の皆さんからいただいた気付きやご意見

- ・細い道を広がって歩いてくる子供たちがいると危険を感じる。2列くらいで歩けるとよい。
- ・交差点で立っていると、早い子と遅い子では40分くらいの開きがある。
- ・マスクの落し物が多い。マスクはしっかり持って帰ってほしい。
- ・あいさつだけでなく、「いつもありがとうございます」と声をかけてくれた子がいた。励みになった。



見守り隊の活動は、無償のボランティア活動です。この活動中の事件事故についての責任は負われないことについてご理解ください。



1年生交通安全教室

1年生は、虹の松原自動車学校で「交通安全教室」を実施しました。

自動車学校のコースを利用して横断歩道の渡り方を実際に練習したり、車に乗って急ブレーキの危険を感じる経験を学習したりしました。

小学生になり友だちも増え、行動範囲もぐっと広がる7才。だけど、大人に比べて目線が低く、まだ注意力も育まれていない7才の子どもたちは、他の年齢に比べて突出して交通事故に遭いやすいというデータがあります。悲しい交通事故にあわないために、交差点や横断歩道のある所では「止まる」「見る」「待つ」という大切なポイントがあることを学ぶことができました。虹の松原自動車学校のスタッフの皆様ありがとうございました。



5月の主な行事予定

- 1日(木) ミニ歓迎集会②
- 2日(金) 全校朝会 火災避難訓練
- 8日(木) SC (スクールカウンセラー) 来校日
- 9日(金) 授業参観
- 16日(金) 交通安全教室⑤
- 22日(木) 6年生修学旅行 (~23日まで)
- 29日(木) 全校朝会
- 30日(金) バス旅行 (1~4年)



GWに入ります。ご家族でお出かけされるご家庭も多いことと思います。子供たちも活動しやすくなる季節です。交通量も増えますので、事故には十分お気を付けください。また、水もぬるんできます。水辺での遊びには、必ずお家の方の見守りをお願いいたします。